

I 作品管理業務

(1) 展示	1
(2) 貸出	1

II 展覧会

(1) 企画展 生誕100年 中村正義展—その熱と渦—	2
(2) 特集展 よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…	3
(3) 企画展 原良介 サギ子とフナ子 光のそばで	6
(4) 企画展 没後35年 北澤映月展	7
(5) 特集展 国立劇場の名品展 —鏑木清方、小倉遊亀、東山魁夷、高山辰雄、加山又造…	9

III 教育普及

(1) 令和7年度実施プログラム	11
(2) スクールプログラム	12
(3) 対話による美術鑑賞事業・ボランティア育成	13
(4) アートカードの貸出	14

IV その他の事業

(1) 団体向け研修・体験プログラム	15
(2) 博物館実習生及び職場体験	15
(3) 所蔵作品データベースの公開	15
(4) 紀要の発行	15

I 作品管理業務

(1) 展示

当館展覧会において下表のとおり、**現在までに** 269 点の作品を展示しました。

*4・5 は**今後開催**

NO	種別	展覧会名	総出品点数	うち所蔵・寄託	うち借用
1	企画展	生誕 100 年 中村正義—その熱と渦—	178 点	5 点	173 点
2	特集展	よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…	38 点	35 点	3 点
3	企画展	原良介 サギ子とフナ子 光のそばで	53 点	0 点	53 点
4	企画展	没後 35 年 北澤映月展	点	点	点
5	特集展	国立劇場の名品展	点	点	点
計			269 点	40 点	229 点

(2) 貸出(2025 年 4 月～8 月)

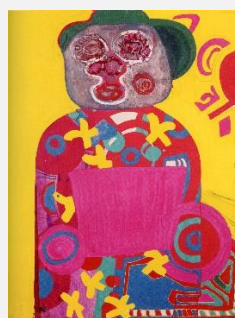
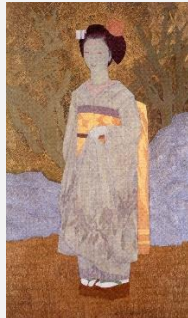
開催展覧会の内容や意義、開催場所の設備・環境、作品の状態や当館での利用予定などを考慮し、下表のとおり 5 点の作品を貸し出しました。

NO	貸出先	展覧会名・会期	点数	作家・作品名
1	SOMPO 美術館	藤田嗣治 7つの情念 4月12日～6月22日	1 点	海老原喜之助「曲馬」
2	香川県立東山魁夷 せとうち美術館	気配の力ー拡大する日本画 岡村桂三郎、新恵美佐子 4月12日～6月1日	1 点	岡村桂三郎「百眼の魚 18-1」
3	奈良県立美術館	生誕 100 年 中村正義展—その熱と渦— 5月31日～7月6日	4 点	大島哲以「華燭」 山本丘人「岩壁」 井上長三郎「群像」 中村岳陵「大阪四天王寺金堂壁画 小下図」
4	東京ステーション ギャラリーほか3 館	藤田嗣治 絵画と写真 7月5日～2026年6月28日	1 点	濱谷浩「藤田嗣治」
計			7 点	

II 展覧会

(1) 企画展 生誕 100 年 中村正義—その熱と渦—

種別	企画展
会期	4月12日(土)～5月18日(日)
主催	平塚市美術館・東京新聞
協力	中村正義の美術館
協賛	神奈川中央交通株式会社
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休館日	月曜日(5月5日は開館)、5月7日(水)
観覧料	一般1000円、高大生500円
開催日数	32日
観覧者数	5,378名
担当	勝山滋(当館館長代理)



中村正義「舞妓」1958年 荒井神社、「ピエロ」1975年 神奈川県立近代美術館、「舞妓」1963年 中村正義の美術館

●内容

日本画壇の風雲児と呼ばれ、日本画の革新を志し、その枠を超えた幅広い活躍で知られた中村正義(なかむらまさよし、1924-1977)。1946年から中村岳陵に師事し、日展への出品をへて、1961年には日展を脱退し、転居した川崎市細山で16年間を過ごしました。60年代以降の社会的な激動のなかで現代人の感覚と乖離した日本画壇に抗し、日本画の概念をくつがえすような前衛的な画風を展開した特異な画家とみなされてきた一方、同時代の作家たちとも深く関わり「日本画研究会」や、美術グループ「人人会」の創立、「東京展」の実現へと至るとともに、病没した三上誠の回顧展開催や若い画家たちへの支援など、その短い生涯はさまざまな人間に影響を及ぼしました。

本展では正義の代表作を中心とした多彩な作品のほか、関連作家の作品もあわせて紹介し、映画や舞台美術、住宅デザインや写楽研究などの多様な活動にも注目し正義の実像に迫りました。あわせて会期中、10時、14時にドキュメンタリー映画「父をめぐる旅」を上映しました。

開催は中日新聞社を事務局として豊橋市美術博物館、平塚市美術館、奈良県立美術館の3館の巡回展として行い、平塚会場では前期・後期で延べ178点の作品および資料類によって、これまで異端児として扱われてきていた中村正義を近現代の日本美術史のなかで位置付けることができました。

●関連事業

○ギャラリートーク 内田あぐり(日本画家)×勝山 滋(当館館長代理)

日時：4月19日(土) 14:00～15:00 参加者：80名

場所：ミュージアムホール ※申込不要、要観覧券

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：4月12日(土)、5月6日(火・祝) 14:00～14:40 参加者：37名、68名

場所：展示室II ※申込不要、要観覧券

(2) 特集展 よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…

●内容

種 別	特集展
会 期	4月12日(土)～9月7日(日) 前期：4/12(土)～6/15(日) 後期：6/21(土)～9/7(日)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休 館 日	月曜日(5月5日、7月21日、8月12日は開館)、5月7日(水)、7月22日(火)、8月12日(火) ※6/17(火)～20(金)は展示替えのため休室
観 覧 料	一般200円、高大生100円
開催日数	124日
観覧者数	9,900名 ※8月7日現在
担 当	安部沙耶香(当館学芸員)



川村清雄《滝》年、1926-34年頃
いずれも当館蔵



井上三綱《昼》1938年



鳥海青児《石だたみ(印度ベナレス)》1962年

平塚市美術館では「よみがえる絵画 修復された川村清雄、藤田嗣治、鳥海青児…」を開催します。

美術館というと展覧会やワークショップなどに注目が集まりがちですが、来館された方々が目にする事のない重要な仕事もあります。それは、美術作品が現状以上に劣化することを防ぎ、できるだけ良い状態で保管していくことです。そのため美術館では作品を温湿度が一定な収蔵庫に保管し、展示をする際にも温湿度や照度などを調整し、適切な環境を維持しています。状態の良くないものや経年により損傷が進行している作品については、作品の材質技法やコンディションに応じて、館内で協議したうえで修復家に相談・依頼し、修復を行います。修復過程で得られた技術的な知見や科学的なデータは作品解釈の重要な要素となるため、作品とともに修復報告書も保管しています。

本展は、当館で修復をしたさまざまな絵画作品を修復過程の分かる資料とともにご紹介するものです。修復をして美しくよみがえった絵画をお楽しみいただくとともに、美術館の裏側ともいえる保存管理修復の役割について、みなさまに知っていただく機会となると幸いです。

また、本展は前期後期に分けての展示となります。出品作品は同じですが、後期は親子で楽しむことができるようなスペースの設置やイベントを実施します。

●関連事業【前期】

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：①5月17日(土) ②5月31日(土) 各日14:00～14:40

場所：展示室I ※申込不要、要観覧券

参加者：①17名 ②23名

○ワークショップ

講師：アイケイ横浜美術修復工房

日時：4月26日(土) 13:00～15:30

場所：アトリエB

対象：中学生～一般

※事前申込制

参加者：19名

【後期】「びじゅつかんであそぼ@てんじしつ」



○ワークショップ「どうぶつを描こう！！」

井上三綱のように有色下地に白色や黒色の画材を使って牛や馬を描きました。午前の部では A4 サイズの台紙に描いたものを山内さんが描いた大きな牧場に貼り付けました。午後の部は小さな板に描いたものを展示ケースに入れて展示しました。

講師：山内若菜(日本画家)

日時：6月21日(土) ①10:00～11:30、②14:00～15:00

対象：小・中学生

材料費：300円

場所：アトリエA

参加者：①17名 ②17名

○ぬいぐるみおとまり会

大切にしているぬいぐるみに、美術館に泊まってもらい、展覧会を鑑賞し、館で過ごしてもらうことで、こどもたちに美術館を疑的に楽しみ、美術館やアートに親しみをもってもらうイベントです。ぬいぐるみたちが美術館で過ごす様子を撮影し SNS で公開しました。

ぬいぐるみお預かり日：6月28日(土)、お迎え日：7月12日(土) 各日 10:00～11:00

対象・定員：0才～中学生のお持ちのぬいぐるみ 10体

場所：展示室 I

※事前申込制

参加者：13名

○絵本作家・たてのひろし×映像作家・山本草介トークショー

「絵本『すずめばち』ができるまで」

1月に実施した「絵本作家・たてのひろし 公開制作 絵本の生まれる瞬間(とき)を見よ！」で公開制作をおこなった原画をもとに完成した絵本『すずめばち』について、さまざまなエピソードをおはなしいたきます。

講師：たてのひろし氏(絵本作家)、山本草介氏(映像作家)

日時：7月13日(日) 13:00～13:45

場所：ミュージアムホール

参加者：82名

○絵本作家・たてのひろしサイン会

日時：7月13日(日) 14:00～16:00

場所：テーマホール

参加者：45名

○バックヤードツアー

講師：当館学芸員

日時：7月26日(土) ①10:30～11:10 ②14:00～15:00

対象・定員：①小学1～3年生 ②小学4～6年生

参加費：無料

場所：展示室I ※事前申込制

参加者：①10名 ②12名

(以下開催予定)

○びじゅつの館で忍者修行

親子で忍者になりきって美術館を探検しよう。

講師：内海美由紀氏(日本大学講師) 協力：早稲田大学博物館支援サークル ミュゼさぼ

日時：8月2日(土) 13:00～14:00

対象・定員：3～5歳児とその保護者 5組10名

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：9月6日(土) 14:00～14:40

場所：展示室I ※申込不要、要観覧券

○ミニワークショップ「みんなの牧場をつくろう！！」

牛や馬などの動物を描いて大きな牧場に貼りつけます。

日時：展覧会会期中の9:30～16:30

対象：どなたでも参加できます

定員・参加費：なし

場所：展示室I

※申込不要・要観覧券

○お気に入りの作品を選ぼう！！

展覧会を見たのち一番興味を持った作品のパネルにシールを貼ってもらう企画です

日時：展覧会会期中の9:30～16:30

対象：来場した0才から中学生

定員・参加費：なし

場所：展示室I

○絵本コーナー

○ぬりえコーナー

○マグネットパズル

○ダンボールのおうち

(3) 企画展 「原良介 サギ子とフナ子 光のそばで」

種 別	企画展
会 期	6月14日(土)～9月15日(月・祝)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休 館 日	月曜日(7月21日、8月11日は開館) 7月22日(火)、8月12日(火)
観 覧 料	一般 900円(720円) / 高大生 500円(400円) / 中学生以下無料
開催日数	81日
観覧者数	2,844名 ※8月7日現在
担 当	江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)



左から《サギ子》2024年 作家蔵、《three moons》2012年 作家蔵、《ぬけ》2014年 個人蔵

●内容

原良介は1975年神奈川県平塚市生まれ、2001年多摩美術大学大学院在学中に第2回トーキョーワンダーウォール展にて大賞を受賞するなど早くから注目をあつめました。2009年には東京オペラシティアートギャラリーで「projectN 36 原良介」、2012年には茅ヶ崎市美術館で「原良介 絵画への小径」が開催され、その後も個展等での活動を続けています。

原の作品は油絵具による一層のみの筆致で対象を的確に捉えた、明るい色の光あふれる風景を特徴としています。活動をはじめた当初の一連の作品では、ピンホールカメラの画像のように、動くものの形があいまいになったり消えたりするさまを、鑑賞する人の視線の動きに重ねて描いています。近年では、風景を画面の中に置かれた物体のように描いたり、それを画面から取り出して立体作品として表現することもあります。いずれも実在していても捉えられないもの、あり得たかもしれない現実
に光を当てて、絵画空間を作り出す試みといえるでしょう。さらに、描かれる風景は人と自然との接点となる身近な場面であり、それらは軽快な筆致と明るい色とあいまって作家のあたたかな眼差しも感じさせ、見る人にとってどこかで出会った風景を想起させます。

本展では、一貫して追求している光の表現を中心に、近年レジデンスやアートプロジェクトでの制作も精力的におこない、多彩な広がりを見せている原良介の現在地点までを紹介します。また、平塚の子どもたちを対象に身近な自然との接点を表現するワークショップを行います。

●関連事業

○アーティストトーク

日時：7月19日(土)、8月24日(日) 各日14:00～14:40

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

参加者：7月19日 35人

○ワークショップ「自分のわっかを作ろう」

日時：8月9日(土)、10日(日)、11日(月) 10:30～15:00 各日3回

対象：小学生～一般

内容：夏のワークショップ祭り「美術館であそぼ！」内のイベント。エアキャップと水貼りテープで

作った輪っかに、自分の服や髪の色を取り出して着色する作品を作りました。

参加者：78人

○ワークショップ「サギ子ってどんな子」

日時：7月3日(木) 1校時～6校時

対象：平塚市立金田小学校3年生3クラス

内容：原良介氏の出身校である金田小学校で実施したアウトリーチプログラム。原氏の説明のあと、作品にちなんだサギの被り物を制作し、作品の登場人物の気持ちを考えながら校庭で走ったりサギの形態模写をしました。

参加者：99人

(4) 企画展 没後 35 年 北澤映月展

種 別	企画展
会 期	10 月 11 日(土)～11 月 30 日(日)
主 催	平塚市美術館
協 賛	神奈川中央交通株式会社、株式会社葦
開館時間	9:30～17:00(入場は 16:30 まで)
休 館 日	月曜日(10 月 13 日、11 月 3 日、11 月 24 日は開館)、10 月 14 日(火)、11 月 4 日(火)、11 月 25 日(火)
観 覧 料	一般 900 円、高大生 500 円
開催日数	44 日
担 当	家田奈穂(当館学芸員)



《祇園会》1936 年、京都国立近代美術館



《花》1954 年、平塚市美術館



《婦女曼茶羅》1955 年、祇園会館

●内容

平塚市美術館では、日本美術院で活躍した日本画家・北澤映月(1907-1990)の作品、下図、資料類の一括寄贈を受けました。それをきっかけに、このたび、33 年振りの回顧展を開催します。

北澤映月は京都市に生まれ、上村松園や土田麦僊に師事して本格的に日本画家として歩み始めます。麦僊没後の 1938 年から再興院展に入選を重ね、1941 年には小倉遊亀に続く女性二人目の日本美術院同人に推挙されました。

一貫して女性像をテーマとし、はじめ性格描写に優れた人物表現を行っていましたが、戦後は現代的な女性風俗を扱いながら、西洋絵画の影響を受けて重厚な色面表現へと移行します。この間、小林古径や安田靉彦の薫陶を受けつつ制作にまい進し、1960 年には住み慣れた京都を離れて東京に移住しました。1970 年代に入ると、細川ガラシャや淀君などの歴史人物に取材して、そこに映月独自の女性観を加味した華麗かつ情感豊かな画境へと達しました。現代的で清新な作品には、装飾性と写実性がバランスよく共存し、映月が志向した健康的で知的な女性が巧みな構成や艶やかな色彩によって表されています。

本展は、初期から晩年までの代表作のほか、日本画を制作する上で重要な下図や写生、印章、書簡などの貴重な資料を含む約 150 点により映月の真摯な画業の歩みを紹介するものです。北澤映月没後 35 年の節目に、個展としては 1992 年の追悼展以来 33 年ぶり、神奈川県内では初の本格的な回顧展となる本展で、生き生きとよみがえるその魅力的な女性表現をお楽しみください。

●関連事業

○シンポジウム「映月を考える、映月から考える」

日時：10月18日(土) 13:30～16:30(開場 13:00)

場所：ミュージアムホール

定員：150名 ※申込不要、先着順

参加費：無料

内容：本展出品作のほか当館が受託した下図、スケッチ、手紙、印章を含む資料類をもとに、作家像や戦前から戦後にかけての作品制作のありようと様式の変容を検証し、映月の日本画壇における位置づけを考えるシンポジウムを開催します。

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：10月25日(土)、11月8日(土) 各日 14:00～14:40

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

○ぬいぐるみおとまり会

お預かり日：10月25日(土) 15:00～16:00

お迎え日：11月8日(土) 15:00～16:00

定員：10名(1人につき、ぬいぐるみ1体)

対象：子ども～一般

内容：お気に入りのぬいぐるみが美術館を探検。お預かり日にはぬいぐるみと一緒に展覧会をまわり、お迎え日には皆でおとまりの様子をスライドショーで鑑賞します。おとまりの様子は美術館のインスタグラムでも公開します。

○対話型鑑賞会「おしゃべり美術館にあつま～れ」

日時：10月25日(土) 11:00～

11月22日(土) 11:00～/14:00～

場所：展示室Ⅱ ※申込不要、要観覧券

内容：鑑賞ボランティア・ひらびあつま～れのメンバーと一緒に話ししながら鑑賞します。

○展覧会関連講座「日本画講座」

講師：岸野香氏(女子美術大学美術学科日本画専攻教授)

藤井聡子氏(女子美術大学日本画専攻非常勤講師)

日時：11月16日(日) 13:30～15:30

対象：中学生～一般(事前申込制、抽選)

内容：日本画制作における「大下図」について学び、「下図」から「本画」への手順に従って制作を体験します。

(5) 特集展 国立劇場の名品展

— 鏑木清方、小倉遊亀、東山魁夷、高山辰雄、加山又造…

種 別	特集展
会 期	10月11日(土)～2026年2月15日(日)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は16:30まで)
休 館 日	月曜日(10月13日、11月3日、11月24日、1月12日は開館)、10月14日(火)、11月4日(火)、11月25日(火)、年末年始(12月29日～1月3日)、1月13日(火)
観 覧 料	一般200円、高大生100円
開催日数	105日
担 当	鈴木美有(当館学芸員)



左から鏑木清方《野崎村》1914年、伊東深水《娘道成寺を踊る吾妻徳徳》1965年、山口蓬春《花菖蒲》1967年
すべて当館寄託【日本芸術文化振興会(国立劇場)蔵】

●内容

国立劇場は、日本の伝統芸能の保存と振興のため、1966年に設立された日本初の「国立」の劇場です。明治初期の日本の近代国家の幕開けとともに、西洋に倣った官立の劇場施設が切望され、長い時を経て待望の開場を果たしました。その場内には、日本画を中心とした当時の画壇最高峰の作家による作品が集められ、格調高い趣を作り出す一翼を担い続けました。近現代の日本画の収集・展示を積極的に行っている当館では、国立劇場の再整備等事業のための閉場期間中、これらの作品をお預かりすることになりました。本展では全36点を一堂に公開します。

このたびお預かりした作品は、大正3(1914)年の鏑木清方《野崎村》を除き、すべて1940年代以降に制作された作品です。日本画は、戦後の1940年代、新しい現実社会を生きる人々の感覚と伝統的な日本画との間に差異が生じ、大きな転換期を迎えました。新しい日本画の在り方を模索する画家たちは、西洋絵画の表現手法を参照し、あるいは東洋古典の新解釈を試みるなど、意識的にも造形的にも試行錯誤を重ねました。国立劇場のコレクションには、それらの傾向があらわれた作品が多く含まれており、多種多様な作品が集められています。

本展では、これらの作品を主題やモチーフをもとに「1. 物語・役者を描く」「2. 風景を描く」「3. 花・動物を描く」「4. 人を描く」という4つのテーマに分けてご紹介します。長きにわたって劇場内を彩り、幕間や上演前後の来場者を楽しませてきた国立劇場のコレクションは、場外で一堂に展示されたことはなく、本展は貴重な機会となります。劇場内とはまた違った美術館の展示室という空間で、作品の魅力を心ゆくまでご鑑賞いただきます。

●関連事業

○担当学芸員によるギャラリートーク

日時：11月23日(日)、12月13日(土)、1月18日(日)、2月7日(土) 各日14:00～14:40

場所：展示室1 ※申込不要、要観覧券

○対話型鑑賞会「おしゃべり美術館にあ一つま〜れ」

日時：12月6日(土)、1月17日(土) 各日11:00～/14:00～

場所：展示室1 ※事前申込制、要観覧券

内容：鑑賞ボランティア・ひらびあ一つま〜れのメンバーと一緒に話ししながら鑑賞します。

○ぬいぐるみおとまり会

日時：お預かり日 1月24日(土) 15:00～16:00／お迎え日 2月7日(土) 15:00～16:00

定員：10名(1人につき、ぬいぐるみ1体) ※事前申込制、要観覧券

対象：子ども〜一般

内容：お気に入りのぬいぐるみが美術館を探検。お預かり日にはぬいぐるみと一緒に展覧会をまわり、お迎え日には皆でおとまりの様子をスライドショーで鑑賞します。おとまりの様子は美術館のインスタグラムでも公開します。

Ⅲ 教育普及

(1) 令和7年度実施プログラム

37プログラムを実施 参加人数：1,298人 12プログラムを実施予定

担当：江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)、道下佳子(当館会計年度任用職員)、岡本牧葉(当館会計年度任用職員)

NO	講座名	講師	実施日	材料費	対象	参加者数
1	よみがえる絵画展関連ワークショップ 補彩体験～修復家の仕事	嶋川由紀夫・井澤尚子	4月26日(土)	1,000円	中学生～一般	19人
2	帽子をつくろう ～ちよきちよきペタペタ～	ほっぺ	5月3日(土・祝)	1組500円	親子(3～5歳)	14組31人
3	赤ちゃんアート カラフルあおむし、ちょうちよになる!	富田めぐみ※	5月23日(金)	1組500円	親子(1～2歳)	14組30人
4	よみがえる絵画展関連ワークショップ どうぶつを描こう!!	山内若菜(日本画家)	6月21日(金)	300円	小・中学生	17人
5	よみがえる絵画展関連ワークショップ どうぶつを描こう!!	山内若菜(日本画家)	6月21日(金)	300円	小・中学生	17人
6	木炭基礎デッサン教室 人物木炭デッサンを描いてみよう	東海大教員	6月22日(日)	1,000円	中学生～一般	15人
7	キッズアート ユニコーンにあげるごはんをつくろう	富田めぐみ※	7月4日(金)	1組500円	親子(2～4歳)	13組28人
8	よみがえる絵画展関連ワークショップ 小学生向けバックヤードツアー	当館学芸員	7月26日(土)	無料	小学1～3年生	10人
9	よみがえる絵画展関連ワークショップ 小学生向けバックヤードツアー	当館学芸員	7月26日(土)	無料	小学4～6年生	12人

夏休み特別ワークショップイベント「びじゅつかんであそぼ!」8月9日(土)～8月11日(月・祝)

10	スケスケカルプチャー	對木裕里(美術作家)	8月9日(土)	500円	子ども～一般	18人
11	かんでんあそび	ほっぺ	8月9日(土)	500円	子ども～一般	31人
12	自分のわっかをつくろう	原良介(画家)	8月9日(土)	無料	子ども～一般	21人
13	サギ子になろう	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	無用	子ども～一般	20人
14	中高生ボランティアによるワークショップ・はにかむオーナメント	中高生ボランティア	8月9日(土)	無料	子ども～一般	32人
15	中高生ボランティアによるワークショップ・ぼすちらミニノート	中高生ボランティア	8月9日(土)	無料	子ども～一般	53人
16	中高生ボランティアによるワークショップ・ポスターバッグ	中高生ボランティア	8月9日(土)	無料	子ども～一般	57人
17	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ!鑑賞会	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	500円	子ども～一般	73人
18	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ!ステレンスタンプ	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	500円	子ども～一般	45人
19	スケスケカルプチャー	對木裕里(美術作家)	8月10日(日)	500円	子ども～一般	14人
20	かんでんあそび	ほっぺ	8月10日(日)	500円	子ども～一般	29人

21	自分のわっかをつくろう	原良介(画家)	8月10日(日)	無料	子ども～一般	25人
22	ゲリラ・ドローイング	原良介(画家)	8月10日(日)	無料	子ども～一般	20人
23	ライブペインティング	オキジュンコ(イラストレーター)	8月10日(日)	無料	子ども～一般	20人
24	中高生ボランティアによるワークショップ・はにかむオーナメント	中高生ボランティア	8月10日(日)	無料	子ども～一般	28人
25	中高生ボランティアによるワークショップ・ぼすちら・ミニノート	中高生ボランティア	8月10日(日)	無料	子ども～一般	59人
26	中高生ボランティアによるワークショップ・ポスターバッグ	中高生ボランティア	8月10日(日)	無料	子ども～一般	43人
27	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！鑑賞会	ひらびあーつま～れ	8月10日(日)	無料	子ども～一般	60人
28	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！ステレンスタンプ	ひらびあーつま～れ	8月10日(日)	無料	子ども～一般	74人
29	スケスケスカルプチャー	對木裕里(美術作家)	8月11日(月・祝)	500円	子ども～一般	16人
30	地球の色！天然石で作ったインクをガラスペンで描いてみよう	ナチュラルナノ研究グループ	8月11日(月・祝)	500円	子ども～一般	64人
31	自分のわっかをつくろう	原良介(画家)	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	32人
32	サギ子になろう	ひらびあーつま～れ	8月9日(土)	無用	子ども～一般	20人
33	中高生ボランティアによるワークショップ・はにかむオーナメント	中高生ボランティア	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	33人
34	中高生ボランティアによるワークショップ・ぼすちら・ミニノート	中高生ボランティア	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	71人
35	中高生ボランティアによるワークショップ・ポスターバッグ	中高生ボランティア	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	63人
36	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！鑑賞会	ひらびあーつま～れ	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	32人
37	学校でも、おうちでも、おしゃべり美術館であそぼ！ステレンスタンプ	ひらびあーつま～れ	8月11日(月・祝)	無料	子ども～一般	66人

38	アートセラピー パステルで心をまあるく 笑顔のカードを作ろう	福山恵美子	8月20日(水)	1組500円	親子(小・中学生)	—
39	赤ちゃんアート みてみておかお・おかおを作ろう	富田めぐみ※	9月19日(金)	1組500円	未定	—
40	キッズアート いろんな素材で額づくり	富田めぐみ※	10月17日(金)	1組500円	未定	—
41	おれんじアート～パステルでほっこりやさしい秋色アート	福山恵美子	10月23日(木)	未定	未定	—
42	北澤映月展関連ワークショップ 日本画講座	岸野香・藤井聡子	11月16日(日)	未定	未定	—
43	赤ちゃんアート ぐるぐるえのぐと額縁アート	富田めぐみ※	11月28日(金)	1組500円	未定	—
44	未就学児向けWS	ほっぺ	12月7日(日)	未定	未定	—
45	赤ちゃんアート 絵の具でぬろうクリスマス飾り	富田めぐみ※	12月16日(火)	1組500円	未定	—

46	版画ワークショップ	城戸宏	未定	未定	未定	—
47	版画ワークショップ	城戸宏	未定	未定	未定	—
48	未就学児向けWS	ほっぺ	3月1日(日)	未定	未定	—
49	赤ちゃんアート リズム大好き♪マラカス作りと歌あそび	富田めぐみ※	3月13日(金)	1組 500円	未定	—

※NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事

※10番から35番までのワークショップは8月9日(土)、10日(日)、11日(月・祝)に実施する夏のワークショップイベント「美術館であそぼ」のプログラムです。

(2) スクールプログラム

児童・生徒向けプログラム 13プログラムを実施 参加人数：547人 1プログラムを実施予定
 教員向けプログラム 2プログラムを実施 参加人数：28人

担当：江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)、道下佳子(当館会計年度任用職員)、岡本牧葉(当館会計年度任用職員)

NO	講座名	講師	実施日	対象	参加者数
1	寒川町立小谷小学校団体来館	当館学芸員	5月8日(木)	5年生と引率者	80人
2	茅ヶ崎市立室田小学校団体来館	当館学芸員	6月11日(水)	5年生と引率者	124人
3	平塚市立岡崎小学校団体来館	当館学芸員	6月13日(金)	3年生と引率者	66人
4	平塚市立金田小学校3年生 サギ子ってどんな子	原良介	7月3日(木)	3年生	99人
5	横浜市立公田小学校団体来館	当館学芸員	7月9日(水)	5年生と引率者	44人
6	平塚市立金旭中学校団体来館	当館学芸員	7月23日(水)	美術部生徒と引率者	24人
7	教員向け・対話による美術鑑賞体験	当館学芸員	7月25日(金)	小・中・高・特別支援学校の教職員	7人
8	小田原市立城山中学校団体来館	当館学芸員	7月25日(金)	美術部生徒と引率者	21人
9	藤沢市立大庭中学校団体来館	当館学芸員	7月25日(金)	美術部生徒と引率者	16人
10	平塚市立横内中学校団体来館	当館学芸員	7月29日(火)	美術部生徒と引率者	13人
11	平塚市立旭陵中学校団体来館	当館学芸員	7月30日(水)	美術部生徒と引率者	16人
12	藤沢市立第一中学校団体来館	当館学芸員	7月31日(木)	美術部生徒と引率者	29人
13	中学・高校生のワークショップボランティア	当館学芸員	8月2日(土)、9日(土)、10日(日)、11日(月・祝)	中高生	15人
14	教員向け実技講座 色のもとを知る 天然石から絵の具づくり	青木明日香(日本画家)他	8月5日(火)	小・中・高・特別支援学校の教職員	21人
15	秦野支援学校団体来館	当館学芸員	9月18日(木)	高等部生徒と引率者	—

(3) 対話による美術鑑賞事業・ボランティア育成

対話による美術鑑賞授業 令和7年4月に希望校を募集し依頼を受け次第実施します。

5校(9学年 25クラス) で実施予定

担当：江口恒明(当館学芸員)、浅野泰恵子(当館会計年度任用職員)、道下佳子(当館会計年度任用職員)、岡本牧葉(当館会計年度任用職員)

NO	学校名	準備日	学校実施日 (事前授業日)	来館授業日	学年	クラス数	参加人数
1	崇善小学校	10月15日(水)	10月21日(火) 10月22日(水)	11月5日(水) 11月6日(木)	4年生	3クラス	—
2	土屋小学校	10月17日(金)	10月29日(水)	—	4年生	1クラス	—
3	土屋小学校	10月17日(金)	10月29日(水)	11月28日(金)	5年生	1クラス	—
4	土屋小学校	10月17日(金)	10月29日(水)	—	6年生	1クラス	—
5	富士見小学校	10月30日(木)	11月11日(火) 11月12日(水)	11月19日(水)	3年生	3クラス	—
6	金目小学校	11月6日(木)	11月18日(火)	—	3年生	2クラス	—
7	富士見小学校	12月4日(木)	12月11日(木) 12月12日(金)	12月18日(木) 12月19日(金)	6年生	4クラス	—
8	花水小学校	1月8日(木)	1月14日(水) 1月15日(木) 1月16日(金)	1月22日(木) 1月23日(金) 2月6日(金)	5年生	5クラス	—
9	花水小学校	2月3日(火)	2月10日(火) 2月12日(木) 2月13日(金)	—	6年生	5クラス	—

事前授業のみの授業も実施します。授業の実施はひらびあ一つま〜れのメンバーが担当します。

●一般来館者を対象に対話による美術鑑賞会を実施します。

9プログラムを実施予定

NO	鑑賞会名	講師	実施日	参加人数
1	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	9月6日(土)	—
2	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	9月6日(土)	—
3	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ	ひらびあ一つま〜れ	10月25日(土)	—
4	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	11月22日(土)	—
5	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	11月22日(土)	—
6	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	12月6日(土)	—
7	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	12月6日(土)	—
8	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午前	ひらびあ一つま〜れ	1月17日(土)	—
9	おしゃべり美術館にあ一つま〜れ 午後	ひらびあ一つま〜れ	1月17日(土)	—

●ボランティア育成のための研修等を実施します。

対話による美術鑑賞ボランティア(ひらびあ一つま〜れ)10期生の育成、及び新規加入の11期生20名程度の育成を実施予定です。また、11期生募集のための体験会、ボランティア同士の交流やミーティングを目的としたひらびcaféを実施します。

21プログラムを実施 参加人数：225人 13プログラムを実施予定。

NO	講座名	講師	実施日	参加人数
1	自主研修	当館学芸員	4月3日(木)	6人
2	実践研修(10期)	三ツ木紀英(ARDA)	4月4日(金)	11人
3	2025年度交流会	当館学芸員	4月12日(金)	17人

NO	講座名	講師	実施日	参加人数
4	2025 年度活動ミーティング	当館学芸員	4 月 18 日(金)	5 人
5	実践研修(10 期)	三ツ木紀英 (ARDA)	4 月 19 日(土)	13 人
6	自主研修	当館学芸員	5 月 1 日(木)	9 人
7	おしゃべり美術館にあつま〜れミーティング①	当館学芸員	5 月 10 日(土)	14 人
8	実践研修(10 期)	三ツ木紀英 (ARDA)	5 月 17 日(土)	12 人
9	アートカード研修(10 期)	桑原和美 (ARDA)	5 月 24 日(土)	9 人
10	自主研修	当館学芸員	5 月 31 日(土)	12 人
11	室田小学校団体来館ミーティング	当館学芸員	6 月 4 日(水)	13 人
12	アートカード研修(10 期)	桑原和美 (ARDA)	6 月 7 日(土)	11 人
13	室田小学校団体来館	当館学芸員	6 月 11 日(水)	20 人
14	おしゃべり美術館にあつま〜れミーティング	当館学芸員	6 月 21 日(土)	10 人
15	実践研修(10 期)	三ツ木紀英 (ARDA)	6 月 28 日(土)	9 人
16	教員向け鑑賞体験ミーティング	当館学芸員	7 月 11 日(金)	4 人
17	実践研修(10 期)	三ツ木紀英 (ARDA)	7 月 12 日(土)	14 人
18	中学校美術部団体来館ミーティング	当館学芸員	7 月 17 日(木)	8 人
19	教員向け鑑賞体験ミーティング	当館学芸員	7 月 18 日(金)	10 人
20	金旭中学校美術部団体来館	当館学芸員	7 月 23 日(水)	9 人
21	教員向け鑑賞体験	当館学芸員	7 月 25 日(金)	9 人
22	旭陵中学校美術部団体来館	当館学芸員	7 月 30 日(水)	—
23	おしゃべり美術館であそぼミーティング	当館学芸員	8 月 1 日(金)	—
24	自主研修	当館学芸員	8 月 7 日(木)	—
25	自主研修	当館学芸員	8 月 19 日(火)	—
26	自主研修(10 期)	当館学芸員	8 月 22 日(金)	—
27	おしゃべり美術館にあつま〜れミーティング③	当館学芸員	8 月 23 日(土)	—
28	実践研修(10 期)	三ツ木紀英 (ARDA)	9 月 13 日(土)	—
29	実践研修(10 期)	三ツ木紀英 (ARDA)	10 月 18 日(土)	—
30	体験会①	当館学芸員	11 月 14 日(金)	—
31	体験会②	当館学芸員	12 月 10 日(水)	—
32	基礎研修①	三ツ木紀英 (ARDA)	2 月 7 日(土)	—
33	基礎研修②	三ツ木紀英 (ARDA)	2 月 14 日(土)	—
34	2025 年度全体振り返り	当館学芸員	3 月 8 日(日)	—

(4) アートカードの貸出

平塚市美術館を代表する所蔵作品 48 点のカードと遊び方の説明書を合わせたアートカードセットを、学校向け教材として無料貸出を行います。

IV その他の事業

(1) 団体向け研修・体験プログラム

6プログラムを実施 参加者数：138人 来館時に開催中の展覧会を観覧、レクチャーを実施しました。

NO	団体名	実施日	参加者数
1	國學院大學	6月1日(土)	32人
2	茅ヶ崎・寒川小学校研究会	7月23日(火)	32人
3	サン・キッズ湘南学童保育室	7月24日(水)	26人
4	ファミリーキッズ平塚	7月26日(金)	20人
5	GATE(放課後デイ)	7月25日(木)	14人
6	ファミリーキッズ伊勢原	7月31日(水)	14人

(2) 博物館実習生及び職場体験

●博物館実習生の受け入れ

当館の活動に携わることで学芸員の職務を理解することを目的として、美術を専攻する博物館学実習生7人を受け入れ、6月から12月まで実習を実施します。

●中堅教諭等資質向上研修 社会体験研修の受け入れ。

今年度は希望者がありませんでした。

●中学生職場体験及び高校生等の受け入れ。

(3) 所蔵作品データベースの公開

WEB上に公開している所蔵作品のデータベースについて、今後も画像データを充実させてまいります。

日本語サイト：<https://jmapps.ne.jp/hiratukabi/>

英語サイト：https://jmapps.ne.jp/hiratukabi_en/

(4) 紀要の発行

2026年3月に『平塚市美術館紀要』第2号をホームページ上に掲載予定です。